



日本のコカ・コーラシステム

日本のコカ・コーラシステムは、原液の供給と製品の企画開発やマーケティング活動を行う日本コカ・コーラ株式会社と、製品の製造・販売を行うボトラー社や関連会社などで構成されています。日本コカ・コーラは、ザ コカ・コーラ カンパニーの日本法人として1957年に設立され、日本での事業を本格的にスタートしました。

日本で事業開始



職場

システム社員数

約20,000人

2016年4月時点

1. 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
2. みちのくコカ・コーラボトリング株式会社
3. コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社
4. 北陸コカ・コーラボトリング株式会社
5. 沖縄コカ・コーラボトリング株式会社



日本のボトラー社数
5社

製品

国内主要ブランド



世界で10億ドル以上の売上を誇る21ブランドのうち、4ブランドが、日本市場のために開発されたブランド



日本国内
No.1^{*1}
2016年時点

- ・ 清涼飲料販売量
- ・ 炭酸飲料、缶コーヒー、スポーツ飲料販売量
- ・ 自動販売機設置台数

ブランド数
50ブランド以上
製品数
800種類以上

「Coke ON」アプリ
550万ダウンロード突破
2017年9月末時点



日本のFacebook/Twitter/LINEのファン/フォロワー数 計3,300万

システム概要



自動販売機
約98万台



取引店舗数
約100万店
2015年末時点



工場数
22工場
(原液工場含む)



システム関連会社
9社

サステナビリティ



ピークシフト自販機設置台数
約17万台

- ・ 平成25年度省エネ大賞 省エネ事例部門 経済産業大臣賞受賞
- ・ 第10回エコプロダクツ大賞 推進協議会特別賞 (節電優秀賞) 受賞

自動販売機ノンフロン化推進の取り組み

- ・ 第18回 オゾン層保護・地球温暖化防止大賞 環境大臣賞受賞



原油削減効果の高いPETボトル
地球約6,405周分
のガソリン削減に相当 (2009-2016実績)



コカ・コーラ復興支援基金の
東日本大震災被災地支援総額
25億円以上



2017年から新たな復興支援事業として次世代支援
「英語コミュニケーションスキル
研修プログラム」を開始



ウォーター・ニュートラリティ
100%達成 (2016年末時点)

製品に使用した水と同等量の水を自然に
還元するグローバルな取り組み

- ・ Reduce (水使用量削減)
- ・ Recycle (再利用と排水管理)
- ・ Replenish (水資源保護)

2020年までの目標を4年前倒しで達成

- ・ 全国21カ所の工場の水源域で水資源保護活動を展開
- ・ 水使用効率、5年間で約29%改善
- ・ 製品1ℓを製造するのに平均3.97ℓの水を使用 (2016年実績)